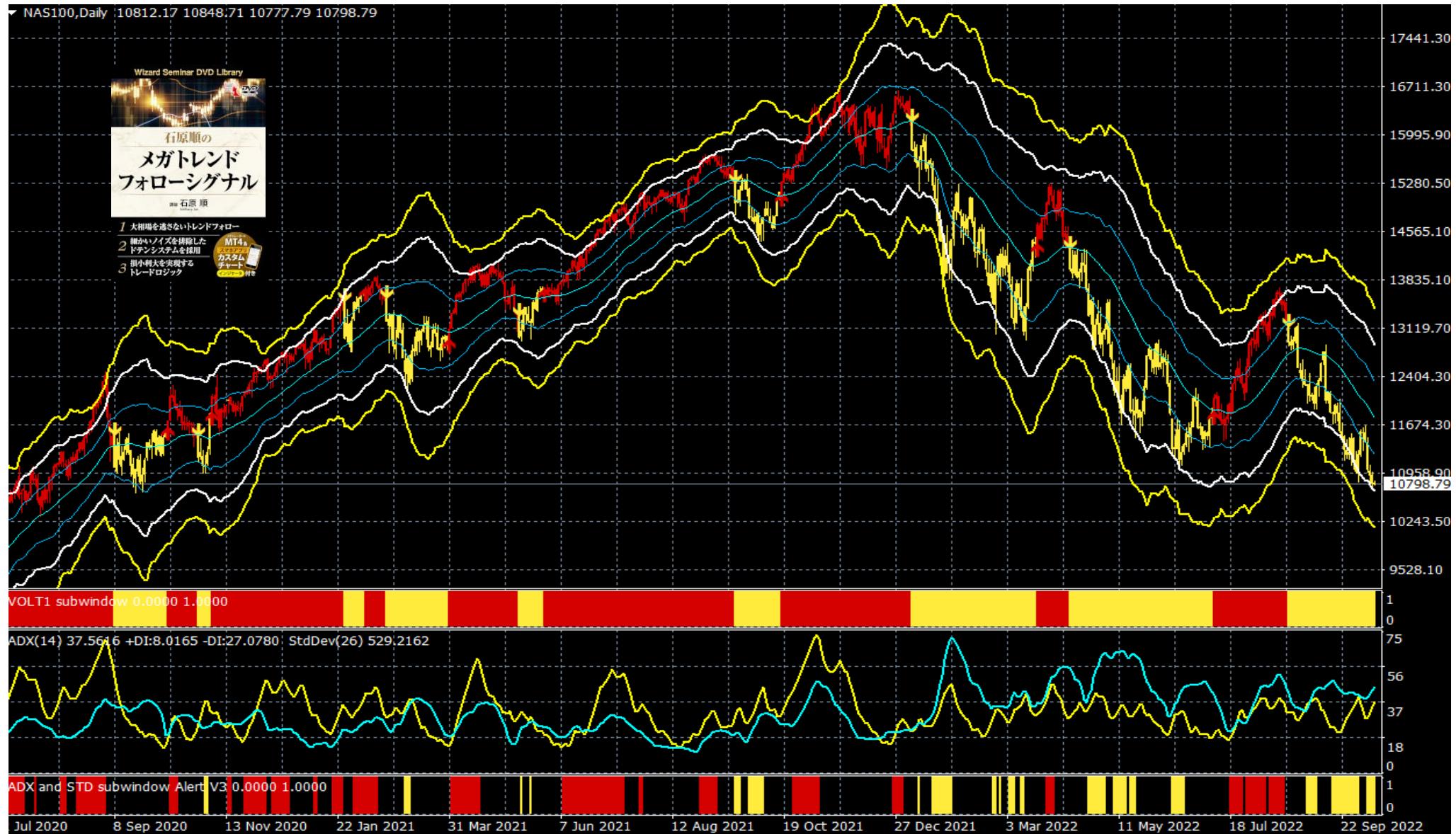


# NASDAQ100CFD (日足)



出所：MT4・石原順インディケーター（赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル）

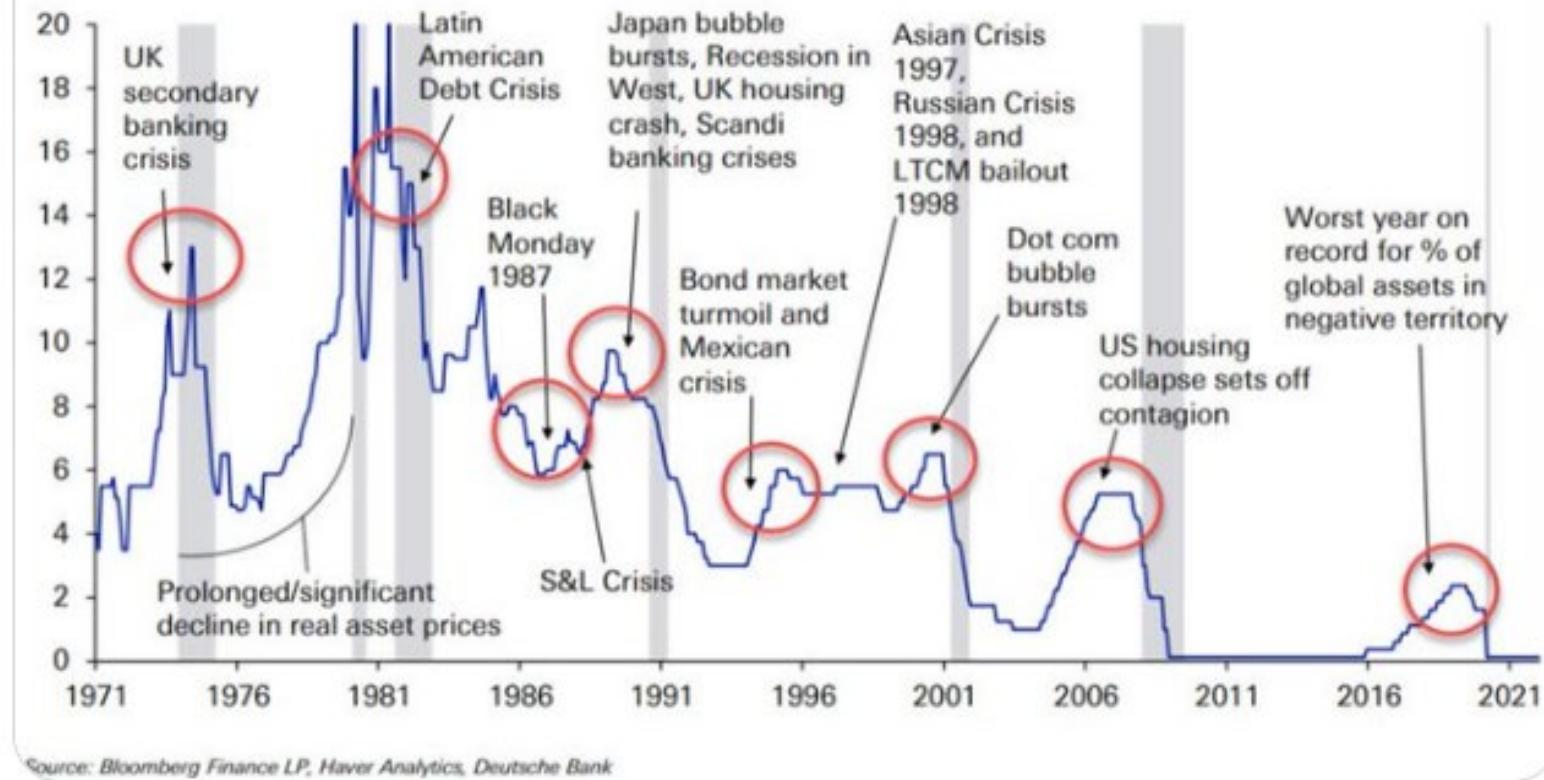


石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 9月26日

すべての金融危機は利上げがトリガーを引く。

...

### Federal Funds Rate, annotated with crises



36



204



出所：Twitter

# 連銀のバランスシートの縮小予測

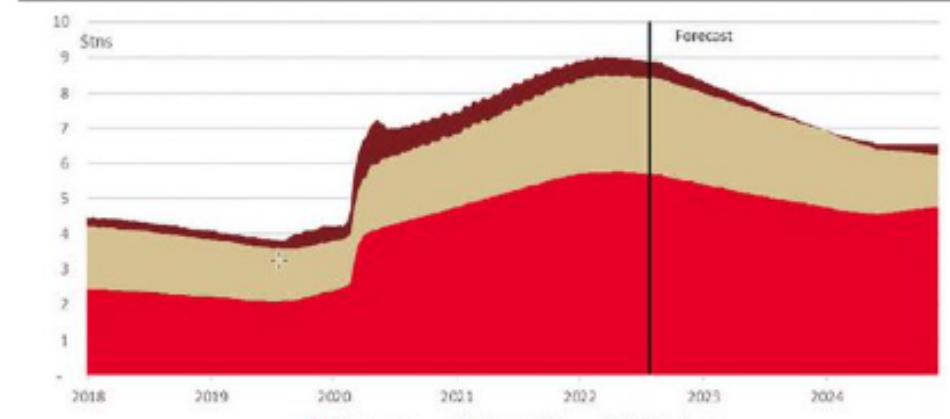


石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 16時間

Fed Balance Sheet Shrinkage Kicks Into High Gear In September | ZeroHedge

FRBは6月にバランスシートの縮小を開始し、9月に証券ポートフォリオを削減するペースを倍増させる計画だ。

Chart 1: Federal Reserve balance sheet—asset side to show holdings of Treasury and MBS securities



Source: SG Cross Asset Research/Economics

zero hedge.com

Fed Balance Sheet Shrinkage Kicks Into High Gear In September  
If demand for reserves going forward is higher than in 2019, the Fed may have to halt QT sooner than expected to maintain control of ...



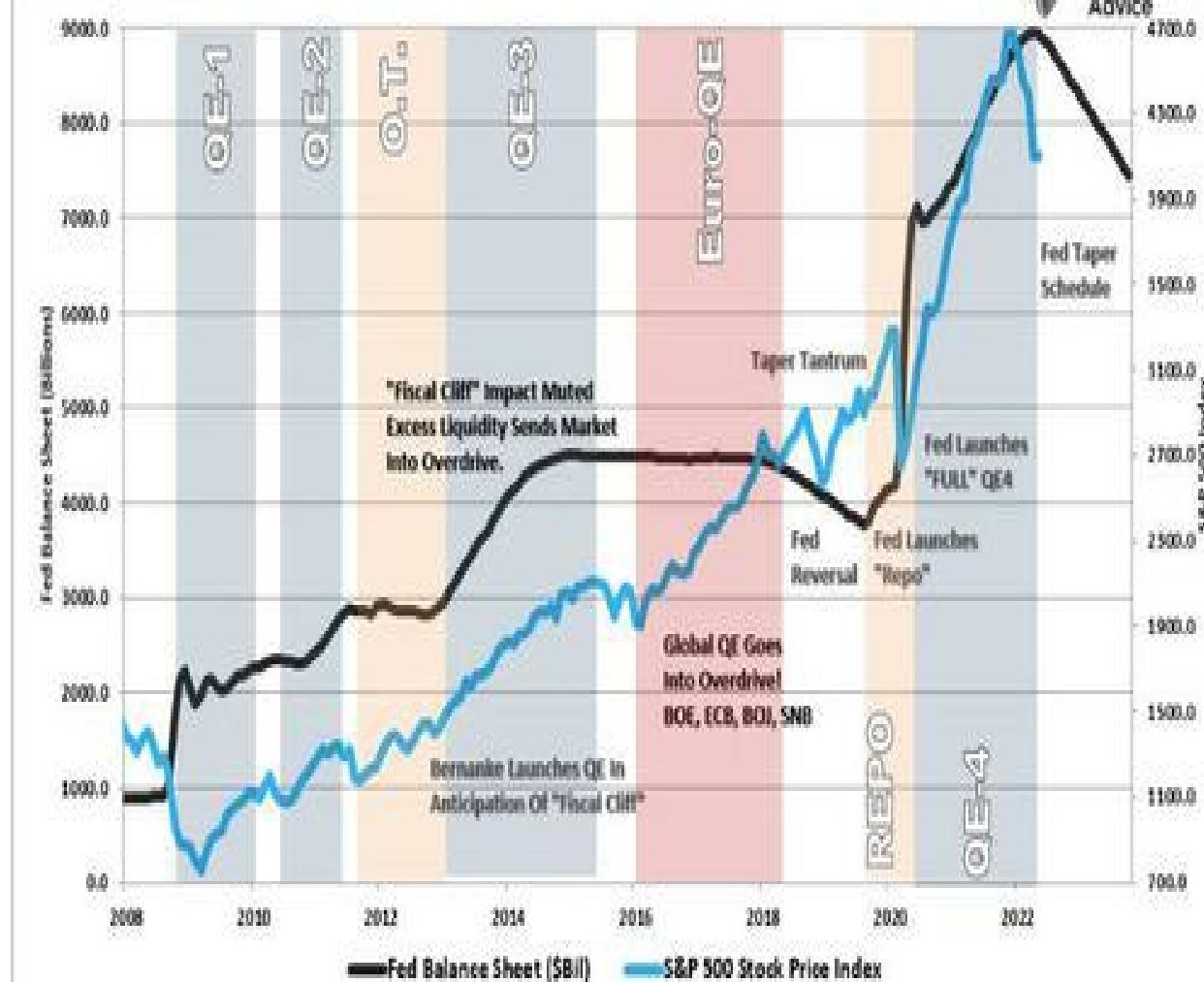
16



出所：Twitter

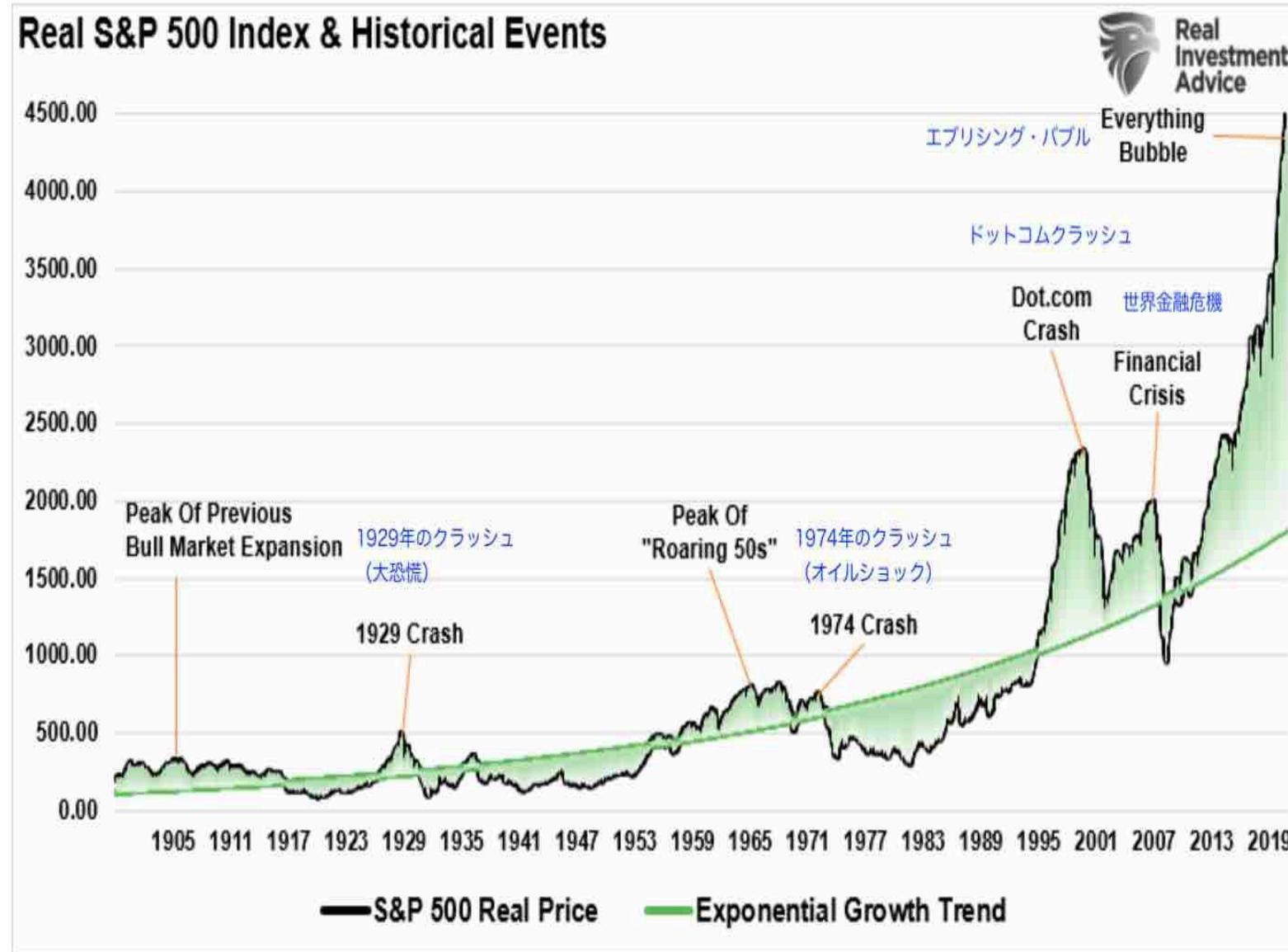
...

Fed's QE vs S&P 500



出所：リアルインベストメントアドバイス

# S&P500指数と歴史的なイベント（黒：S&P500指数 緑：成長トレンド）



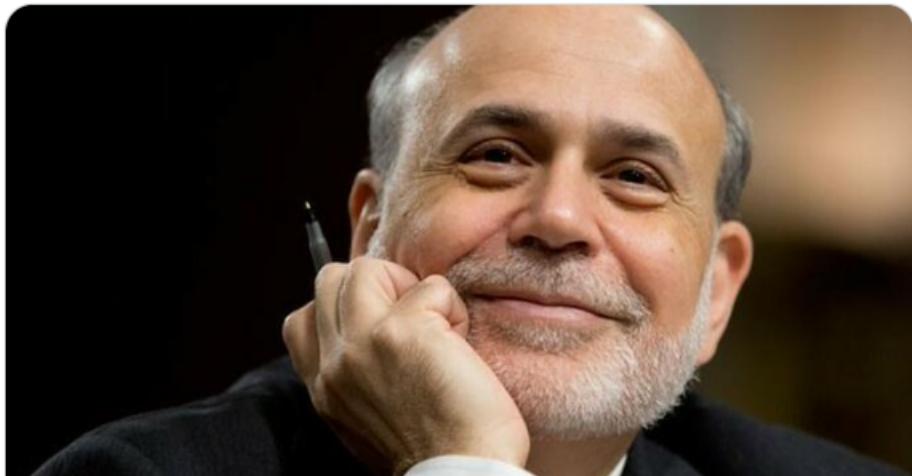
アラン・グリーンスパンが100年に一回の危機と呼んだ2008年の暴落は事実上、ミニ暴落であった。修正は行われなかった。その代わり、2008年の暴落は膨大な負債によって覆い隠され、避けられない大暴落が起ったとき、その深刻さは歴史上のどの暴落をもはるかに超えるものになることが確実となつたのである。



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 10月10日

Ben Bernanke And Two Others Win Nobel Prize In Economics For Crisis Research | ZeroHedge

ノーベル経済学賞は、1980年代に銀行と金融危機に関する研究を行ったベン・バーナンキ元連邦準備制度理事会議長と他の2人に授与されました。



zerohedge.com

Ben Bernanke And Two Others Win Nobel Prize In Economics For Crisis...

"Powell should also get for being the best inflation forecaster."

Q 1

↪ 3

♡ 27

↑

↓



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 10月10日

👉 当時、FRBのバランスシートは2.5兆ドルに近づいていました。その後の複数回の紙幣印刷とCovid危機中の大規模な拡大により、バランスシートは今日約9兆ドルに達しています。



Q

↪ 3

♡ 41

↑

↓



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 10月10日

バーナンキは2006年から2014年までFRB議長を務め、10年以上前のGFC期間中、いわゆる「大きすぎて潰せない」銀行を救うために、中央銀行による債務収益化の潮流を解き放ったことで有名です。

Q

↪

♡ 34

↑

↓

出所：Twitter



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 10月10日

👉 バーナンキ以来、過去10年間、元FRB議長のイエレンと現FRB議長のパウエルがマネー・プリンターをフルスピードで維持したことの副作用は、今日の過去数十年で最悪のインフレ環境の主な理由の1つです。

...



13

83



出所：Twitter



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 10月10日

グリーンズパンの起こしたバブルの後始末に追われたのがバーナンキ元FRB議長である。バーナンキは『大恐慌に関するエッセイ』という論文に代表されるように、恐慌研究のオーソリティである。



3

32



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 10月10日

👉 そして、バーナンキが2005年後半にアメリカ国民に「住宅バブルはなかった」と言ったことは有名です - ほんの数年後、まあ、誰もが何が起こったのか知っています...

GFCに先立つバーナンキは、来るべき危機について彼がどれほど間違っていたかを示しています。



10

71



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 10月10日

10年間の紙幣印刷は(今のところ)「長期的な不況」を回避したかもしれないが、40年間で最悪のインフレ環境を引き起こすなど、確かに有害な副作用があった。

ツイッター上の多くの人々は、バーナンキの賞は「冗談」だと考えていた。



4

50



# NYダウ（日足） 1920年～1946年



1937年は金融緩和の環境で米国経済が回復し、FRBは利上げに動いた。その結果、国債は売られ（金利上昇）、株価は1937年3月高値194ドルから1938年3月にかけて50%以上急落した。

これを受けてFRBは再び金融緩和に動いたが、この後もNYダウは1942年4月28日の92ドルまで下落し、1937年高値の194ドルを回復したのは1945年12月8日のことである。

貿易戦争はFRBの手に負えません。貿易戦争、資本戦争、軍事戦争が今起きている。このようなことが重なると、1930年から1945年までののような困難な時代がやってくる



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 10月10日

デフレは戦争でしか解決されていない。

...



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 10月10日

とはいっても、量的緩和は時間稼ぎに過ぎず、経済的效果は疑わしい。

...

バーナンキはQE1～QE3まで量的緩和政策を実施したが、彼を弁護するならば、バーナンキは、「戦争をするよりは不健全な量的緩和のほうがましだ」と考えていたのであろう。

(石原順)



5

53



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 10月10日

...

中央銀行の仕事は「物価の安定とインフレの抑制」であるが、バーナンキの頭の中にあったのは、「恐慌回避」と「デフレの脅威」である。



5

39



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 10月10日

...

バーナンキは、「1929年の世界大恐慌はFRBが金本位制のドル相場を維持するため金利を引上げたのが大きな要因で、物価下落によるデフレが経済に深刻な打撃を与えた」と分析している。



5

47



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 10月10日

...

グリーンズパンの起こしたバブルの後始末に追われたのがバーナンキ元FRB議長である。バーナンキは『大恐慌に関するエッセイ』という論文に代表されるように、恐慌研究のオーソリティである。



3

32



👉 1930年代と2007年～2016年の米国実質GDP成長率

### 1930年代と2007～16年の米実質GDP成長率

年	実質GDP成長率(%)	年	実質GDP成長率(%)
1930	-8.5	2007	1.8
1931	-6.4	2008	-0.3
1932	-12.9	2009	-2.8
1933	-1.3	2010	2.5
1934	10.8	2011	1.6
1935	8.9	2012	2.2
1936	12.9	2013	1.7
1937	5.1	2014	2.4
1938	-3.3	2015	2.6
1939	8.0	2016	1.6

どちらも、これらの年を合わせると経済成長率は平均 1.33%となる。

出所 : Michael Snyder, The Economic Collapse Blog



2

28

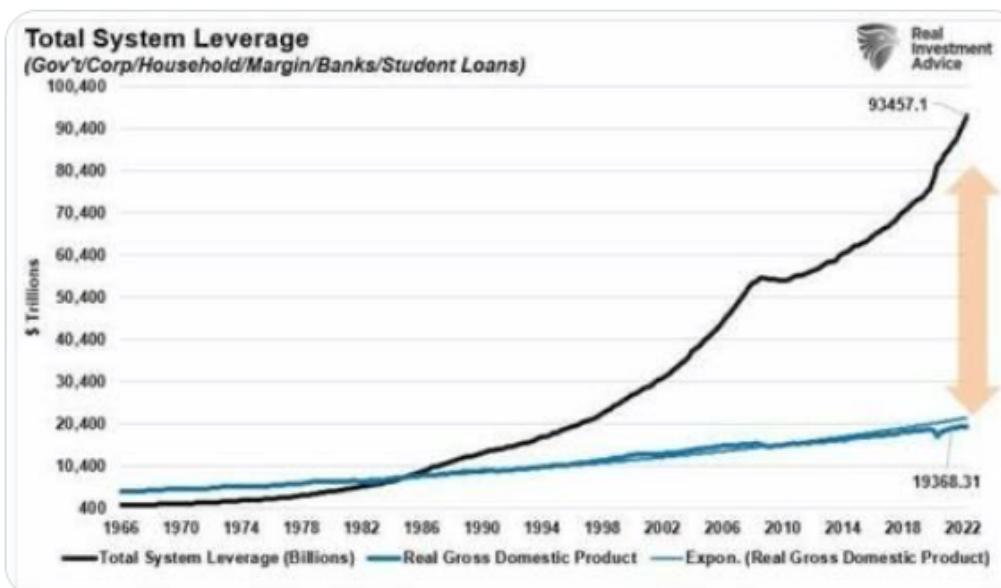




石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 10月10日

歳出は経済成長ではない。それは幻想だ。

米国は経済成長1ドルあたり4.82ドルの債務が必要



Q

5

29

1

1

• •



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun : 10月10日

バーナンキのノーベル経済学賞は、次の株式市場の大きな買い場が「QE5」であることを示唆している！？

経済学というのは学問ではない？なぜなら全く正反対の事を言っている学者が、両方ともノーベル賞をもらっているからだ（笑）

Q

13 1

9

1

3

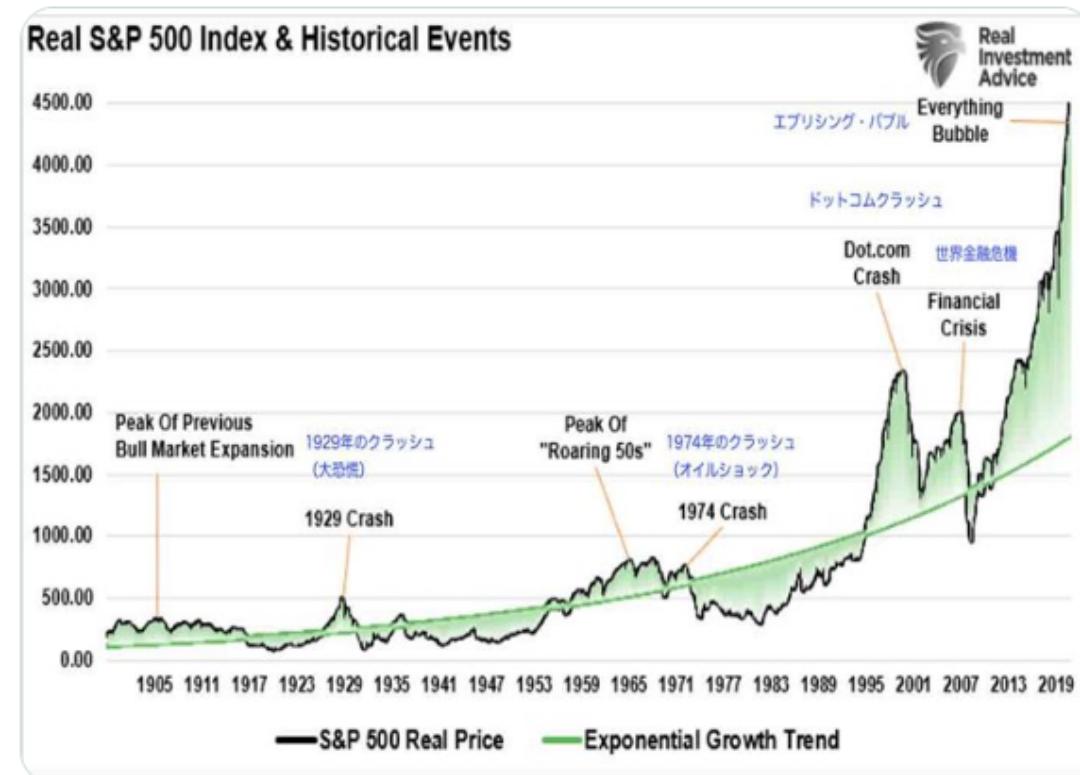
•



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 10月10日

バブルはバーナンキだけのせいではないだろう。A級戦犯は、「後始末戦略」を始めたグリーンズパンである。

## S&P500種指数と歴史的なイベント（黒：S&P500種指数 緑：成長トレンド）



6

17

5

1

1



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 10月10日

「古代ローマ帝国が1000年近く続いた理由は、経済学者や中央銀行家といった連中がいなかったことだ。いれば、終焉を加速させる役回りとなつただろう」

(マーク・ファーバー)



8

47



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 17時間

実は、すべてが恐ろしくシンプルなのだ。

負債が経済と市場のあらゆる原動力であるならば、負債のコストが大幅に増加すれば、ゾンビ企業からマイナス利回りの米国債まで、経済と市場の隅々まで破壊される。



4

34



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 17時間

返信先: [@ishiharajun](#)さん

10年にわたる金融介入が「超バブル」を生み出したことを最も端的に示しているのは、金融市場と企業の収益性との乖離である。経済成長、ひいては企業の収益性が最終的に元に戻ることで、価格が経済の実態を反映するようになり、投資家はより大幅な下落に対して脆弱になる。



3

30



石原順 (西山孝四郎) @ishiharajun · 17時間

返信先: [@ishiharajun](#)さん

金利が低いという点で“今回は違う”ので、バリュエーションは過去ほど重要ではない・・もちろん、今となっては、その非合理的な合理化は、特に収益や収入の伸びのない市場分野では、壊滅的な結果を招いたと言える。その申し子が、ファンドのARKKと暗号通貨であった。

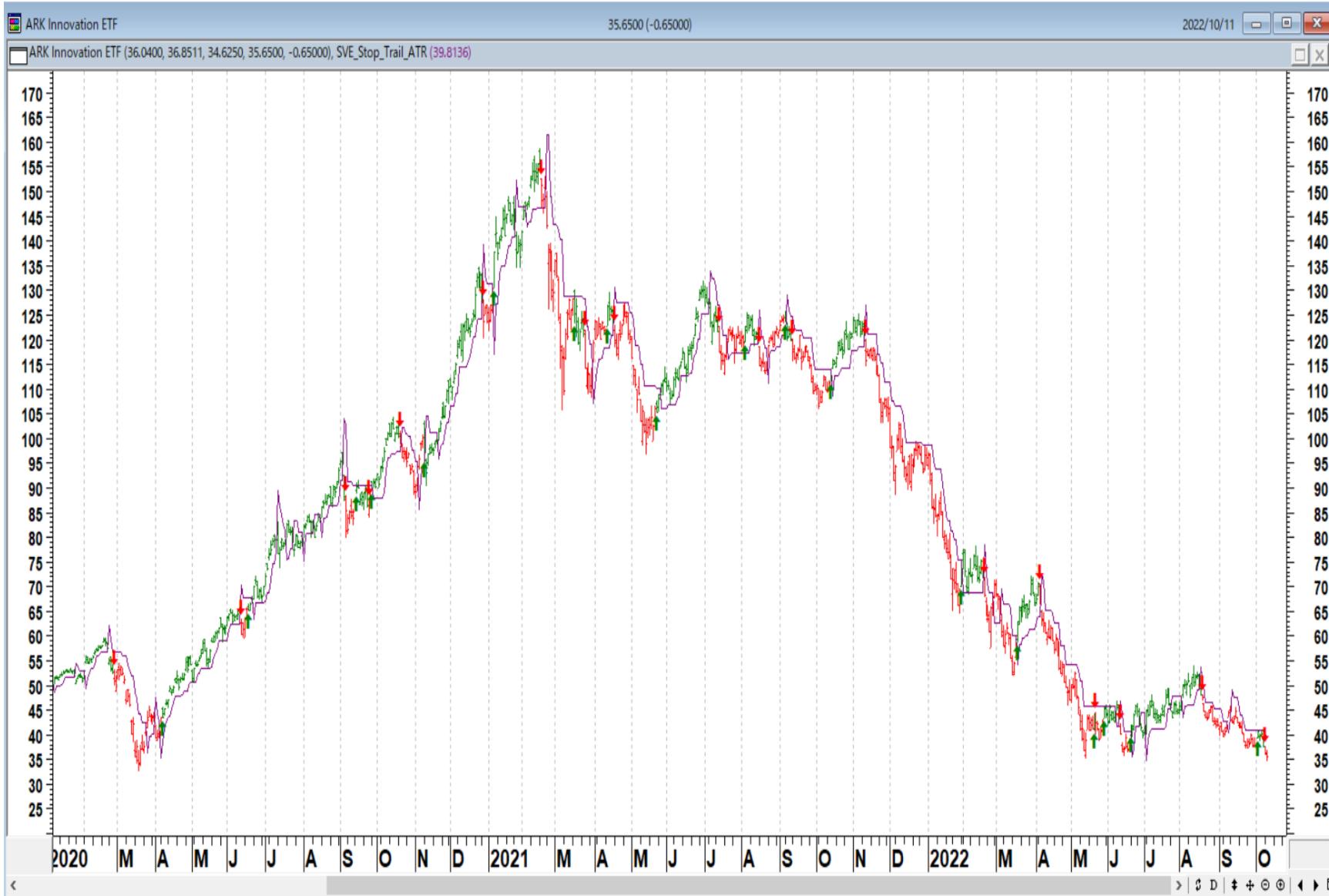


1

22



# アーク・イノベーションETF（日足）



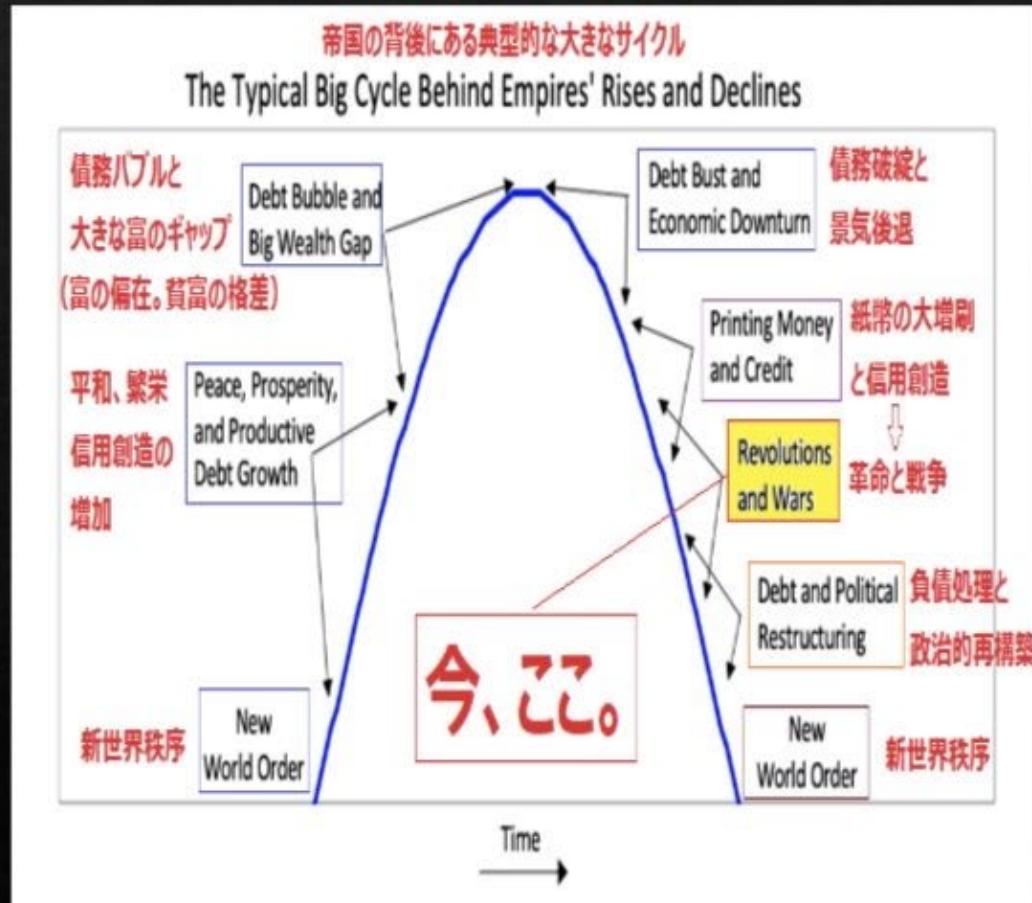
今回は過去とは違うという信念は、投資家にとって常に最も危険なフレーズである。しかし、現在の参加者はこのような状況にある。過剰な金融流動性が短期的な市場ダイナミクスを変化させたことは確かだが、長期的な影響を緩和した証拠はない。

さらに、投資家は低金利が収益や売上に対する過大な支払いを正当化するとも考えている。

「金利が低いという点で“今回は違う”ので、バリュエーションは過去ほど重要ではない」

# いずれにせよ、「紙幣の大増刷と信用創造」の時代（フェイズ）は終わった

世界を見つめてごらん。きっとキミの信じているものすべてが壊れていく時が迫っている。



出所：リンクトイン（レイ・ダリオ）

簡単に言えば、新しいルールセットが新しい世界秩序を確立した後、典型的には平和で繁栄した時代が来る。人々がこういった状態に慣れると、彼らはますます今後も繁栄すると期待し、繁栄の見返りを得ようとお金を借りて、それが最終的にバブルにつながる。繁栄が増すにつれて、富の格差は拡大する。

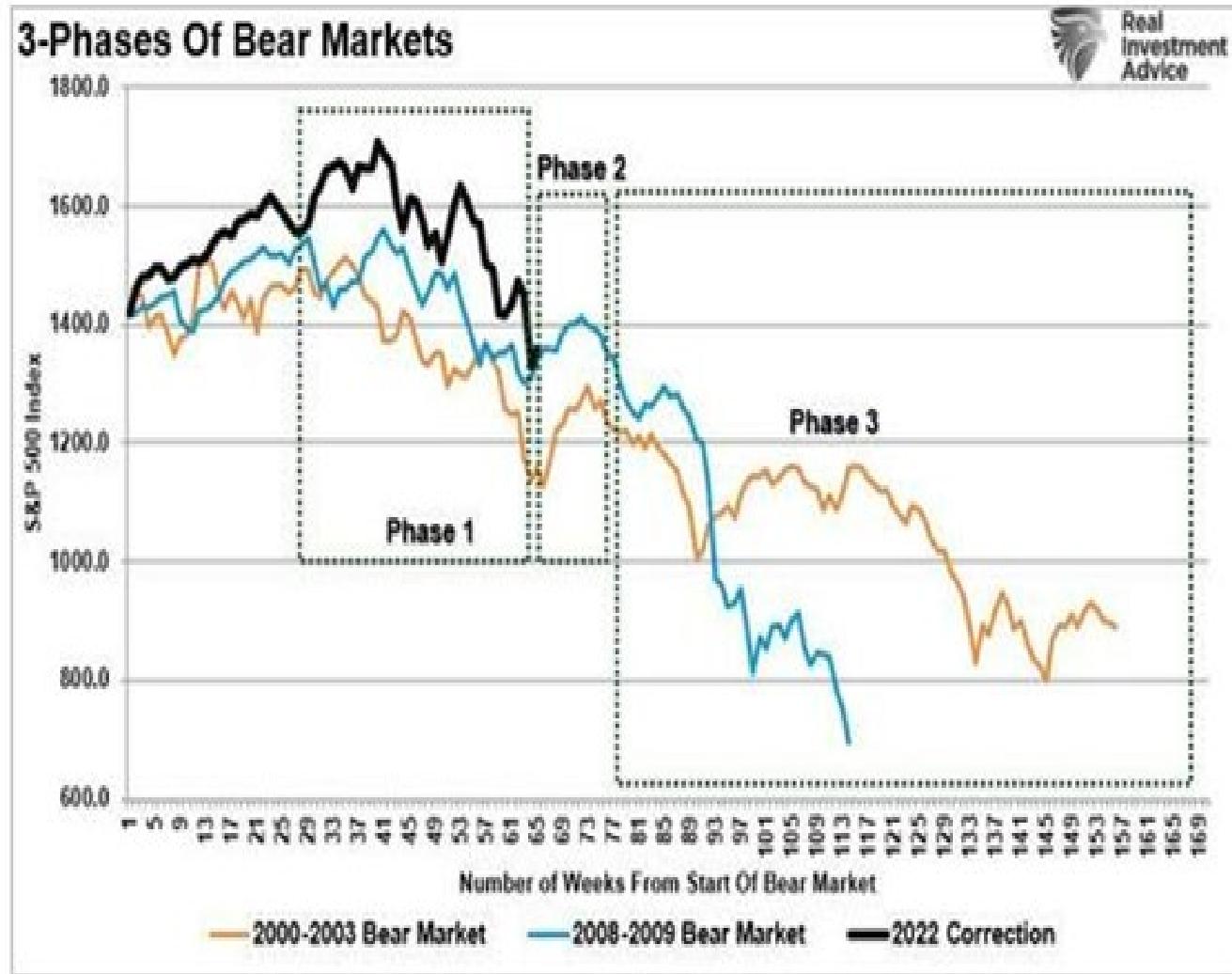
やがて債務バブルが崩壊し、お金や信用供与の印刷と内部紛争の増加につながり、平和的かもしれないし、暴力的かもしれない富の再分配の革命につながる。

典型的には、サイクルの後半では、それ以前の経済・地政学的戦争に勝った主要帝国は、その繁栄期に栄えてきたライバル勢力に比べて強力ではなく、悪い経済状況と権力国同士の意見の相違は通常は何らかの戦争につながる。

これらの負債、経済、国内、そして世界の秩序が革命や戦争で壊れると新しい勝者と敗者が生まれる。そして勝者が集まり新しい国内、そして国際的な秩序を作り上げる。

(レイ・ダリオ)

# 弱気相場には3つの段階がある



「投資家のキャリアにおいて、重要なマーケットイベントは数少ないが、その中でも特に重要なのがスーパーバブルである。このスーパーバブルは、投資家が学ぶべき歴史上数少ないイベントであるが、共通する明確な特徴がある。

「その一つは、スーパーバブルの崩壊時に必ず見られるように、下落の初期段階から経済が悪化する前にベアマーケットが立ち上がることがある。過去3回の例では、最初の下げの半分以上を取り戻した後、再び下げに転じ、さらに景気も悪化した。この夏の上昇は、今のところ、このパターンに完全に合致している」

「弱気相場には3つの段階がある-急落、反射的な反発、そして長引くファンダメンタルズの下降トレンド」

前述の通り、2022年は年央まで続く急激な下落で始まった。7月と8月に売られ過ぎの反動で下落の一部を取り戻したが、極めて弱気なセンチメントであったため、当然のことであった。しかし、そのリターンメントが終わった今、懸念されるのは、スーパーバブルの第3局面がまだ始まっていないことである。この第三の段階は、ファンダメンタルズの悪化と同時に、よりゆっくりとした、より厳しい下落である。

出所：ゼロヘッジ

# S&P500のシーズナルサイクル（過去20年の平均）



出所：トレーダーズアルマナック（パンローリング）

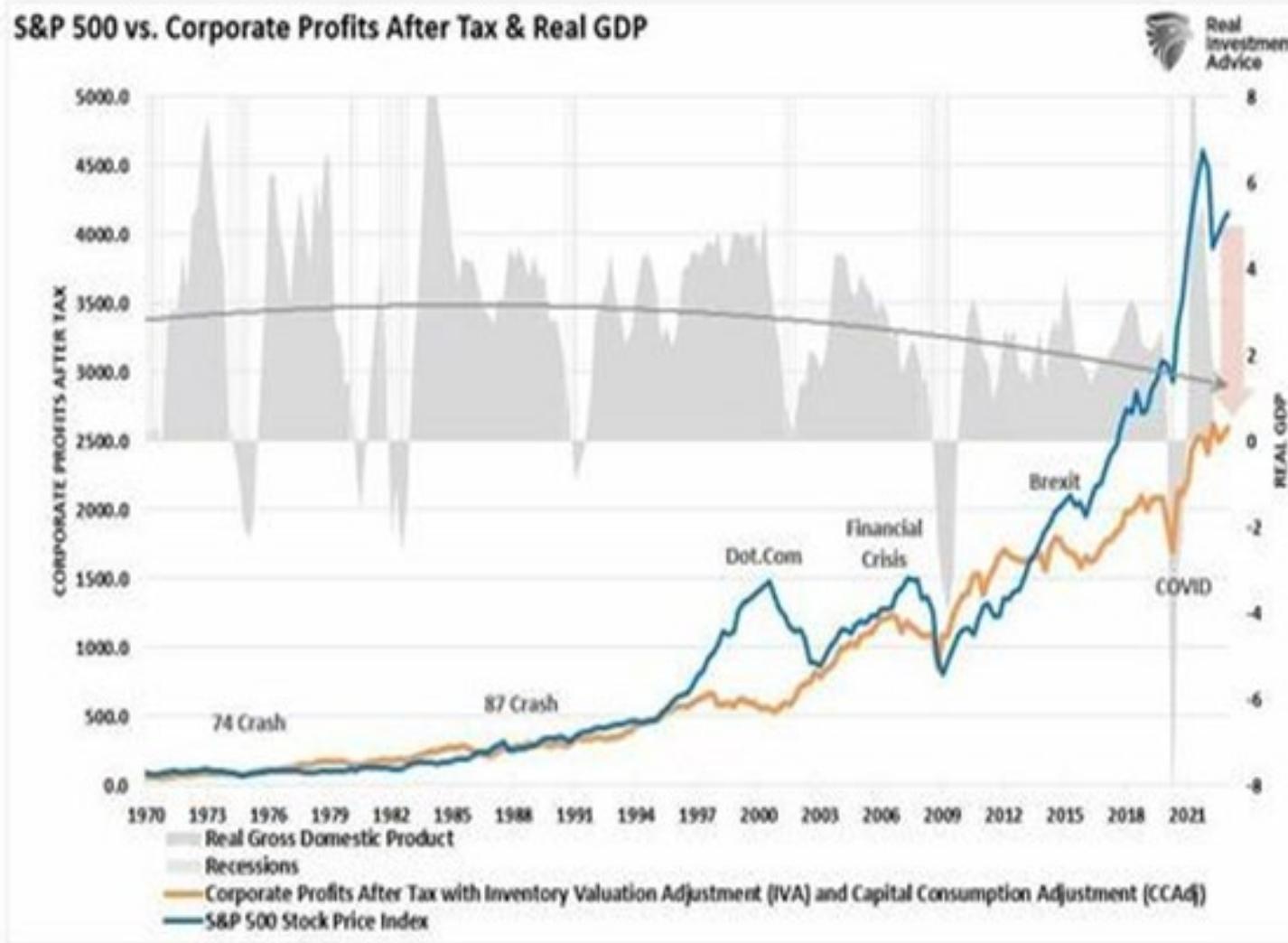
## NASDAQ COMP 1998 - 2003



Source: NASDAQ OMX Group

fred.stouisfed.org

# 金融市場と企業の収益性との乖離



10年にわたる金融介入が「超バブル」を生み出したことを最も端的に示しているのは、金融市場と企業の収益性との乖離である。経済成長、ひいては企業の収益性が最終的に元に戻ることで、価格が経済の実態を反映するようになり、投資家はより大幅な下落に対して脆弱になる。

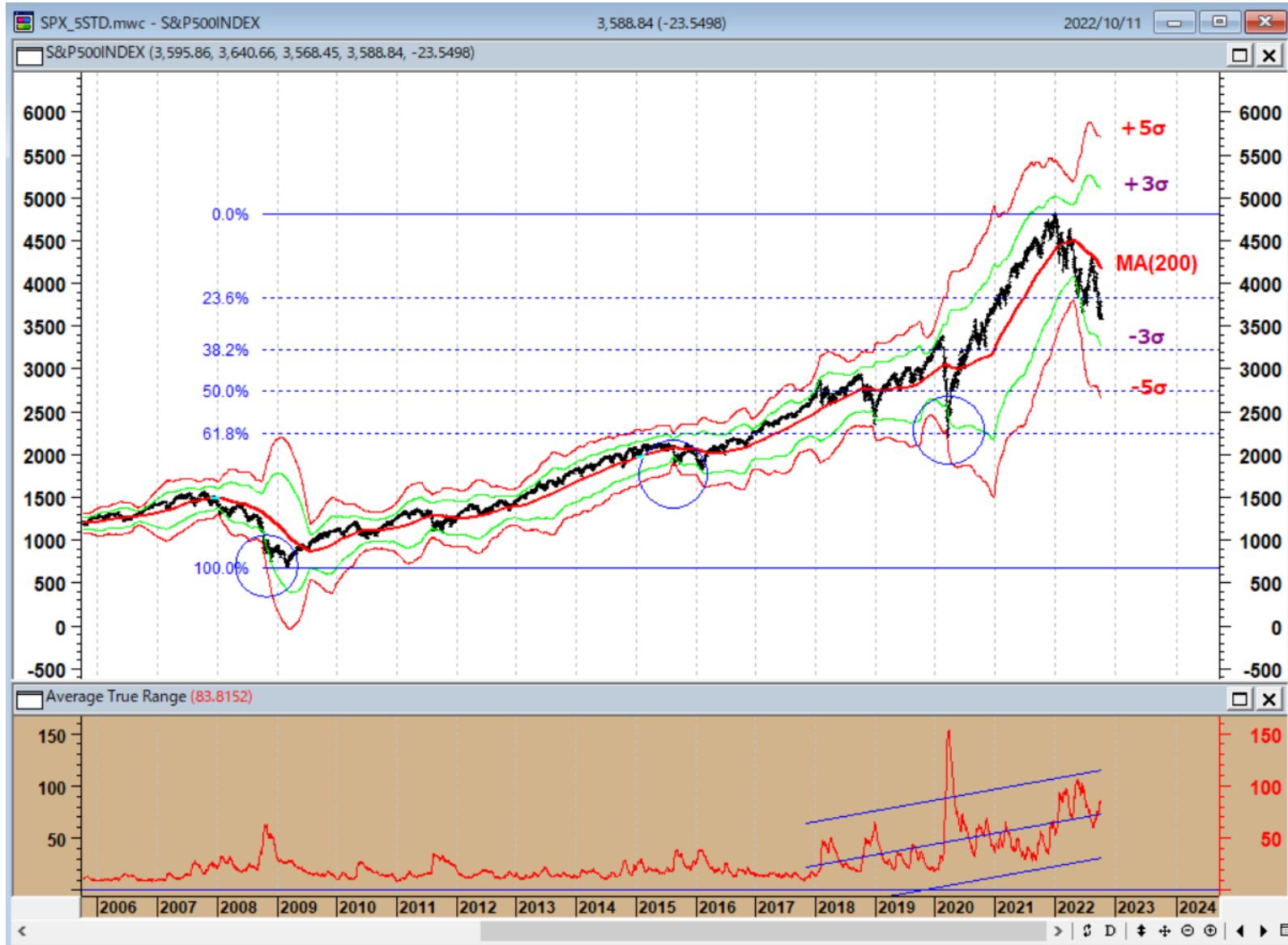
出所：リアルインベストメントアドバイス

# バフェット指標

The Ratio of Total Market Cap to US GDP



# S&P500指数（日足）



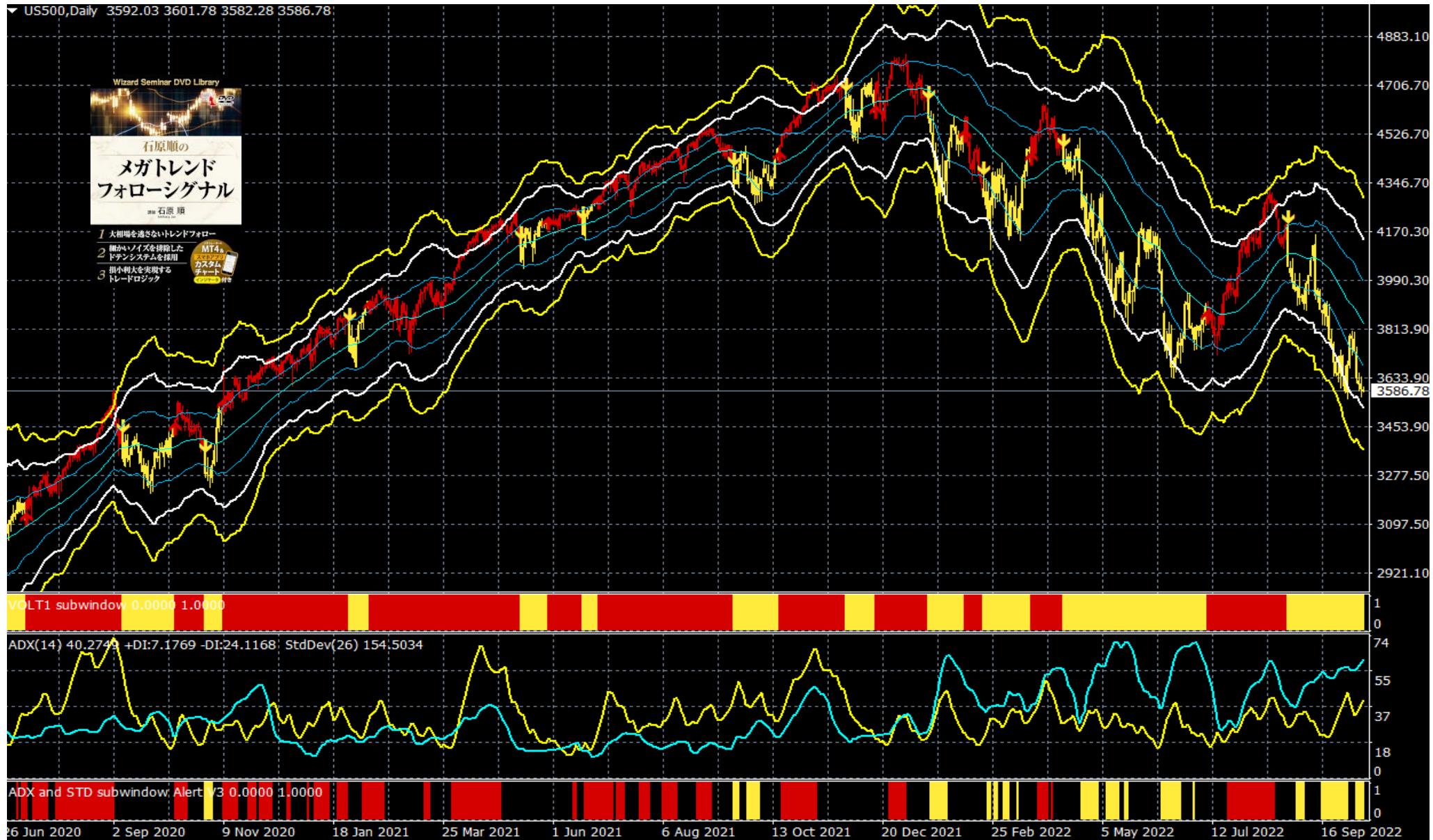
出所：筆者作成

多くの人が2022年の安値は6月につけたと思っていたが、そうではなく、先週、新たな安値が設定された。この安値が最後の安値になることはないだろう。

何年もかけてインフレを引き起こした（QE1から無制限のQE、レポによる救済、大量の通貨供給量の拡大、インフレを起したFRB主導の株式市場からの歴史的な富の移転）FRBは、CPIインフレをプーチン、パンデミック、気候変動のせいにしながら、アメリカの労働者階級と他のグローバルな「同盟国」に背中を向けて自分たちのインフレ騒動を片付けることになるだろう。

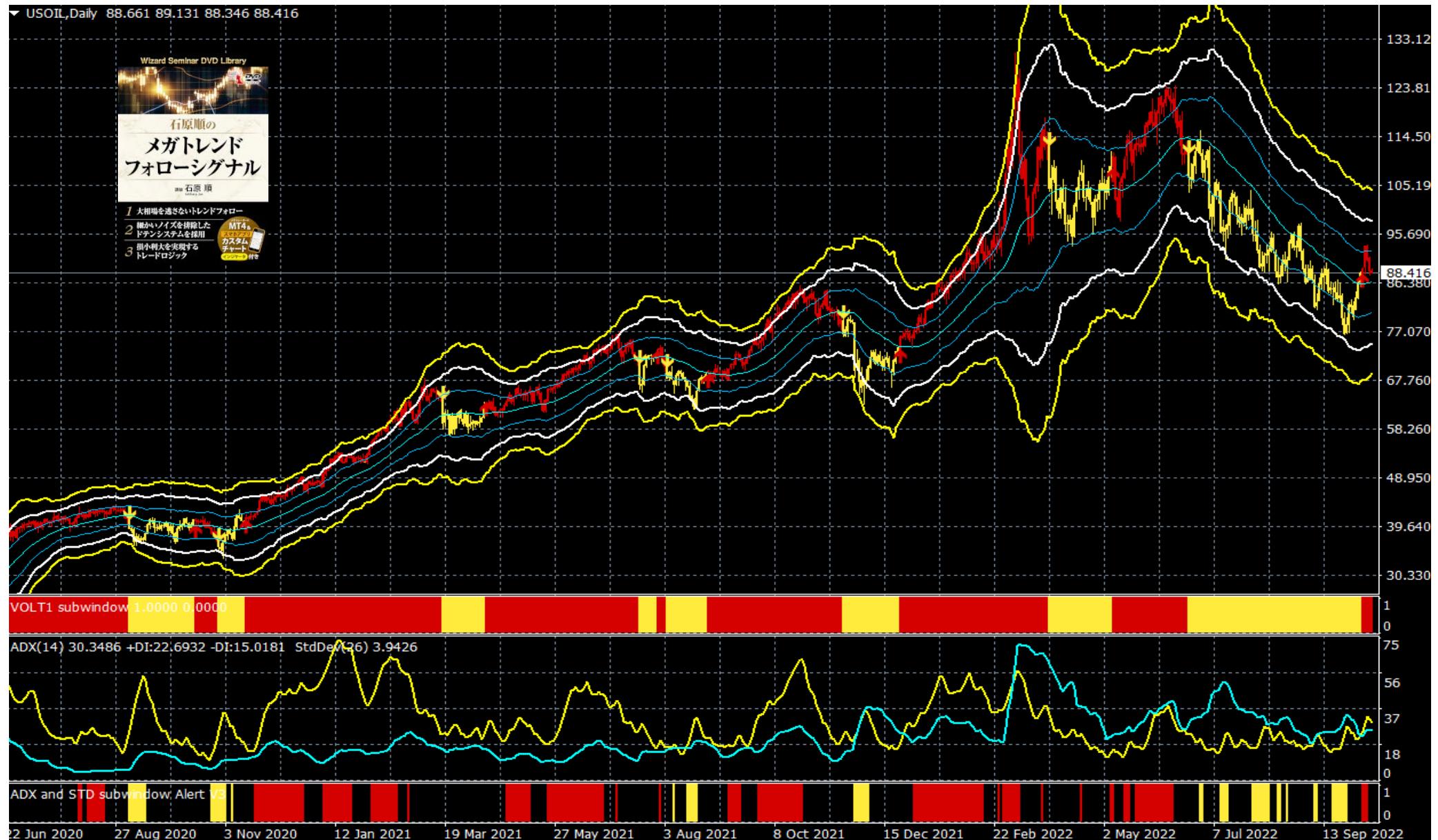
1913年12月の正式な誕生の日以来、FRBは独立した銀行ではなく政治的な銀行であり、誤ったサービスを提供してきており、国民に話すときは、数学や誠実さではなく、言葉や歪曲に頼るしかない。

# S&P500CFD (日足)



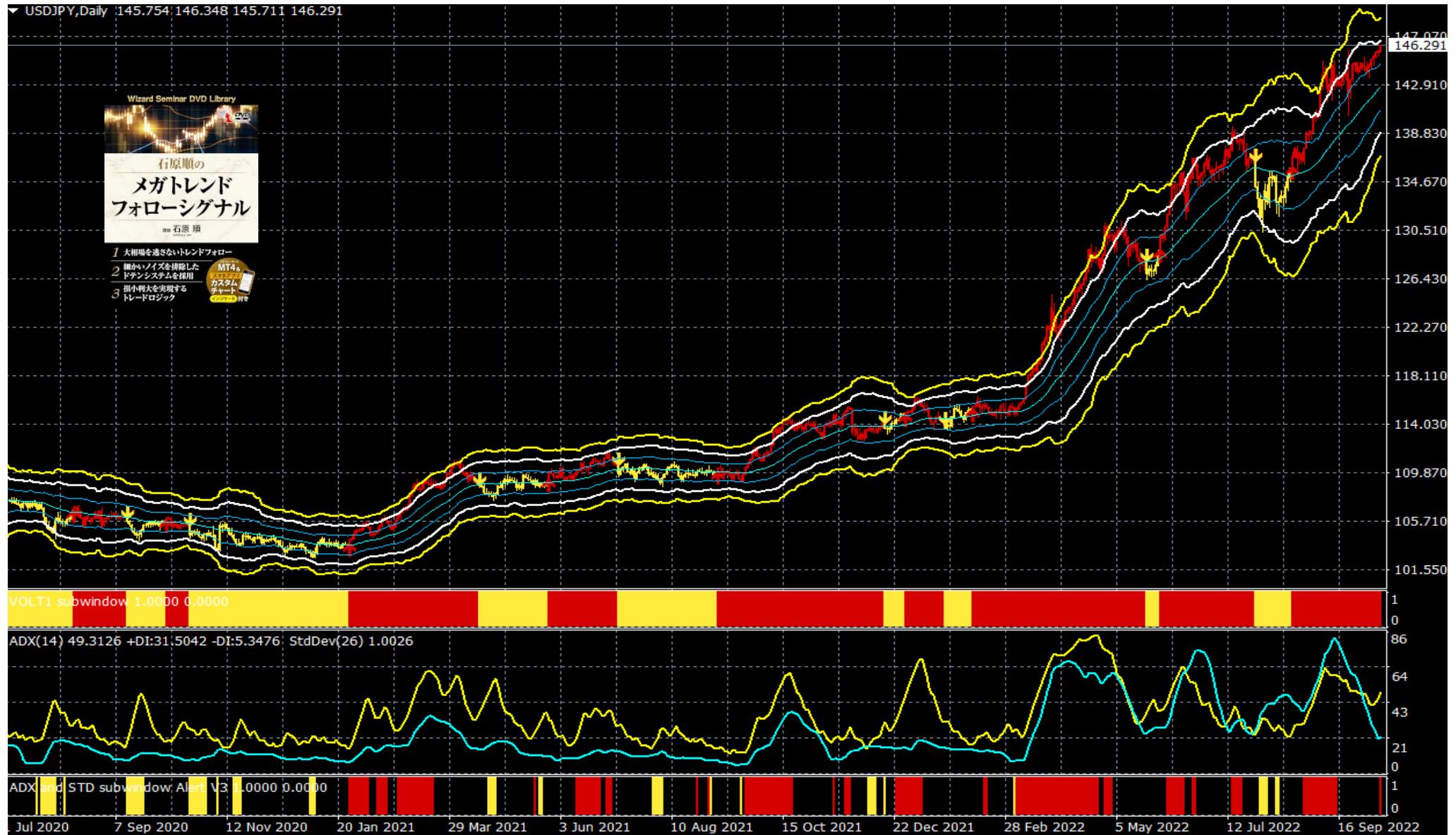
出所：MT4・石原順インディケーター（赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル）

# NY原油CFD（日足）



出所：MT4・石原順インディケーター（赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル）

# ドル/円（日足）



出所：MT4・石原順インディケーター（赤↑ = 買いシグナル・黄↓ = 売りシグナル）



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 3時間

9月の米CPI、予想上回ると株式相場は5%急落も – JPモルガン - Bloomberg

- 9月CPIの伸びが7.9%を下回ると、S&P500種は2-3%上昇も
- 経済指標へのこれほど悲観的な反応、過去10年間ないバーカレイズ



bloomberg.co.jp

9月の米CPI、予想上回ると株式相場は5%急落も – JPモルガン  
先週の米雇用統計を受けて米金融当局のハト派転換の可能性が排除されたとみられる中、投機家にとって13日の米消費者物価指数（CPI...



石原順（西山孝四郎）@ishiharajun · 2時間

英中銀、量的引き締め開始の再延期は必至か – 市場の混乱で - Bloomberg

イングランド銀のベイリー総裁は11日、市場での介入は計画通り週末までに停止すると述べ、維持できないポジションは手じまうよう投資家に呼びかけた。



bloomberg.co.jp

英中銀、量的引き締め開始の再延期は必至か – 市場の混乱で  
イングランド銀行（英中央銀行）は金融市場の新たな混乱を受け、今月始める予定の保有国債売却（量的引き締め=QT）の再延期を余儀な...

